

サンプル 取扱説明書

星と暦が読む、あなたという人

架空の生年月日による見本 / 1987年11月14日 9:20 生まれ / 福岡

この鑑定は、時期の話をしません。
あなたが生まれた瞬間から変わらない、あなたという人そのものを読みます。

西洋占星術で生まれた瞬間の星の配置を、四柱推命でその日の暦（干支）を出し、二つを重ねました。まったく違う方法で導かれた二つが同じことを示したとき、それがあなたの核です。

第一部 西洋占星術 —— 三つの柱

ホロスコープで最も大切なのが、太陽・月・アセンダントの3つです。それぞれ「人生の方向」「心の動き方」「人に見せる顔」を表します。

太陽：蠍座21度 —— 人生の方向

一度決めたことに、深く長く関わっていく人です。広く浅くではなく、一つのことを底まで掘るタイプ。表面的な付き合いには興味が持たず、本音で関われる相手を求めます。

そしてこの太陽は「仲間と未来」を表す場所にあります。個人の成功より、同じ方向を向いた人たちと何かを作ることに、この方の人生は向かっています。

月：獅子座25度 —— 心の動き方

感情は堂々としていて、表現豊かです。喜びも悔しさも、内に溜め込まず外に出せる強さがあります。認められること、役割を任されること、この方の心を元気にします。

この月には天王星がぴったりトライン（誤差0.6度）で結びついています。非常に密な配置で、感情のあり方が自由で、人と同じでなくても平気。「普通はこうする」に縛られない独自性が、生まれつき備わっています。

アセンダント：射手座22度 —— 人に見せる顔

第一印象は明るく、開けっぴろげで、自由。細かいことを気にしない大らかさが伝わります。

ここで大切なのは、太陽（蠍座）とアセンダント（射手座）の対比です。外から見える顔は明るく軽やかなのに、内側では深く濃く感じている。この落差こそが、この方の個性の中心にあります。

そして、木星がアセンダントとトラインです

拡大と幸運の星である木星が、アセンダントと誤差0.7度という密さで結びついています。

これは「人に恵まれ、機会に恵まれる」印象を生まれつき持っている配置。困ったときに、なぜか誰かが手を差し伸べてくれる。そういう星の下に生まれています。

✦ エレメントバランス ―― 四つの要素

12星座は火・地・風・水の四要素に分かれます。どの要素に星が偏っているかで、その人の“素材”が見えます。



火が9つ中5つという、はっきりした偏りです。情熱・行動力・人を巻き込む力が突出しています。思い立ったら動ける、熱を伝えられる人。

一方で地がゼロ。これは「こつこつ積み上げる」「計画を守る」「地に足をつける」要素が薄いという意味です。走り出す力は十分にあるのに、続ける仕組みを持たないと、途中で燃料が切れる――それがこの図の課題です。

☯ 第二部 四柱推命 ―― 生まれた日の暦

生まれた瞬間の暦を干支に置き換えたものが「命式」です。西洋占星術が空の配置を見るのに対し、四柱推命は時の流れからその人を読みます。

年柱	月柱	日柱	時柱
丁卯	辛亥	丁卯	乙巳
比肩（仲間・自立）	偏財（人脈・回るお金）	← あなた自身	偏印（独自の学び）

日干「丁」＝灯火

四柱推命でいちばん大切な一文字が、日柱の「丁」です。丁は「灯火」――太陽のように広く照らすのではなく、手元をあたたく照らす小さな炎。

繊細な感受性と洞察力を持ち、一対一で人の心に灯をともし人です。大勢を動かすより、目の前のひとりに深く届く。情が深く、内側に静かな熱を秘めています。

時柱の「偏印」――独自の学び

時柱に偏印を持っています。偏印は「人と違う道筋で学ぶ」星。教科書どおりではなく、自分なりの角度から物事を理解していくタイプです。

独学、専門的な分野、あるいは誰も手をつけていない領域と相性があります。年柱の「比肩」（自立）と合わせると、自分の足で立ち、自分のやり方で学ぶという一貫した形が見えます。

五行バランス



木と火が強く、土がありません。木は火を育てる関係にあるので、燃える力がさらに強まる構成です。

そして**土がゼロ**。四柱推命で土は「安定・受け止める器・地に足」を意味します。燃える力は十分すぎるほどあるのに、**それを受け止める土台が薄い**という読みになります。

◆ 第三部 統合 —— 二つが示した、あなたの核

西洋占星術と四柱推命は、まったく異なる計算方法から導かれます。その二つが同じことを示したなら、それはあなたの**動かしがたい核**です。

一致① —— 外は明るく、内は深い

西洋占星術：アセンダントは射手座（明るく開放的）、しかし太陽は蠍座（深く長く掘る）。

四柱推命：日干は「丁=灯火」。広く照らす太陽ではなく、**内側に静かな熱を秘め、一対一で深く届く火**。

→ 二つが独立に、「**表向きは軽やかだが、内側は深い人**」という同じ像を示しました。

周りからは「明るい人」「気さくな人」と見られていて、それは本当です。**けれど本当に大事なことは、そう簡単には話さない**。そのギャップは矛盾ではなく、この方の設計です。

一致② —— 火が強く、足場が足りない ★

ここが最も重要な一致です。

西洋占星術：火が9つ中5つで突出、**地はゼロ**。

四柱推命：木と火が最も強く、**土はゼロ**。

→ まったく別の計算から、完全に同じ結論が出ました。

燃える力は十分すぎるほどある。足りないのは、それを支える足場のほう。

やる気が出ないことに悩む人ではありません。悩むとすれば「**始めたのに続かない**」「**熱が冷めると急に動けなくなる**」——そちらのはずです。

対策は、意志を強くすることではありません。**仕組みで支えること**です。予定を先に入れる、続ける相手を作る、記録を残す。**外側に足場を用意すれば、この火は長く燃えます**。

そして、興味深い“ずれ”

西洋占星術では、活動・不動・柔軟が3つずつの「**活動型**」寄り——外へ動いていく形。

四柱推命では、時柱の「**偏印**」が示すのは**内向きの、独自の学び**。

→ これは矛盾ではなく、「**動きながら、自分なりに考えを深めていく人**」と読めます。

机に向かって学ぶより、**やってみて、その中で自分の理解を作るタイプ**。準備が整うのを待つ必要はありません。動くことが、この方にとっての学び方です。

✿ あなたの取扱説明書

◎ 力が出るとき

- ✦ 一対一、または少人数で深く関わる場面（灯火の性質）
- ✦ 同じ方向を向いた仲間と、未来のことを話しているとき（太陽が11ハウス）
- ✦ 自分のやり方で試せる環境。手順を細かく指定されない場所
- ✦ 動きながら学べるとき。準備よりまず着手

△ つまづきやすいところ

- ✦ 続かない（地・土がゼロ）—— 意志ではなく仕組みで支える
- ✦ 熱の落差が大きい（火が突出）—— 燃え尽きる前に休む設計を
- ✦ 本音を話さないまま抱える（蠍座の太陽）—— 明るく見えるぶん、周りが気づけない
- ✦ 細かい管理が苦手—— 得意な人に任せてよい領域

◇ 相性のいい環境・人

- ✦ 地に足のついた人が近くにいると安定する（自分にない「地」を補える）
- ✦ 自由の利く環境。裁量があるほど力が出る
- ✦ 本音で話せる相手を、少数でいいから持つこと

この人を、ひとことで

明るく見えて、内に深い熱を抱えている人。

火は十分にあります。必要なのは、その火を長く燃やすための足場。

意志で頑張るより、**仕組みで支える**——それがこの方の鍵です。

（ これからの5ヶ月 —— 2026年8月～12月

ここまでは、**生まれたときから変わらないあなた**を読んできました。ここからは時期の話です。**いま空を巡っている星と、暦の月運**を、あなたの生まれた図に重ねます。

8月	人間関係が大きく動く月。8月12日の日食が、あなたの月（獅子座）のすぐ近くで起こります。 深い信頼関係に、新しい章 が始まる合図。一方28日の月食は「学び・言葉・身近な関係」の場所で、こちらは 区切り 。四柱推命の月運は 劫財 ——人と組む月であり、張り合いやすい月でもあります。
9月	自分の足で立つ月 。木星が「深い結びつき」の場所を進み、静かに土台が育ちます。月運は 比肩 ——仲間はいても、決めるのは自分。人に相談しすぎず、 自分で決めたほうがうまくいく 時期です。
10月	表現力が上がる月。ただし言葉に注意 。月運は 傷官 で、鋭さと才能が同時に出ます。物事の本質を突く言葉が出やすい反面、 批評が過ぎると人が離れます 。同時に土星が「家・心の土台」の場所を逆行し、住まいや家族のことを見直す動きも。
11月	この5ヶ月で最も良い月です 。木星が、あなたの生まれ持った月（獅子座25度）に重なります。 12年に一度の巡り 。心が満ち、人からの厚意が集まりやすい時期。月運も 食神 ——楽しむことがそのまま運を呼びます。
12月	実りを形にする月 。木星が月を通過し終え、余韻が残ります。月運は 正財 ——堅実に積むこと、きちんと受け取ることがテーマ。派手に動くより、 手にしたものを整えて年を越す のが吉。

★ この5ヶ月の山場—— 11月

11月末から12月初めにかけて、木星があなたの月にぴったり重なります。

木星は約12年で空を一周するので、これは**12年に一度**の巡りです。月は「心」を表す場所。そこに拡大の星が重なるとき、**気持ちが満ち、人との縁が広がり、欲しかったものが手に入りやすくなります。**

もし何か始めたいこと、誰かに伝えたいことがあるなら、**この時期に動いてください。**一年で最も追い風が吹きます。

背景で進んでいる、二つの長い変化

月ごとの動きとは別に、数年かけて進むものが二つあります。

- ① **働き方と生活習慣の刷新**（天王星が「日々の仕事・健康」の場所に）
いまのやり方が急に窮屈に感じたら、それは変わり時のサインです。
- ② **収入と価値観の作り変え**（冥王星が「お金・自己価値」の場所に）
「自分の何にお金を払ってもらうか」が、根本から問い直されていく時期です。

どちらも一年では終わりません。**焦らず、方向だけ見ておいてください。**

2026年 後半 —— KEY MESSAGE

8月に人間関係が動き、9～10月で足場を固め、11月に花が咲く。

火が強く地が足りないあなたにとって、この後半は「**11月に照準を合わせて、それまで無理をしない**」のが最良の使い方です。

最後にひとつ。この鑑定は「あなたはこういう人だ」と決めつけるためのものではありません。「**こういう面がある**」と知っておくと、少し生きやすくなる——そのためのものです。

当てはまると感じた部分だけ、どうぞ持って行ってください。

◆ 星と暦 風 —— これは見本です ◆

※ 本レポートは、実在しない架空の生年月日をもとに作成した見本です。実際にお申し込みいただいた場合も、同じ形式・同じ分量でお届けします。

※ 命式・ホロスコープは、スイス星暦表（プロ占星術ソフトと同じ天文計算）と、太陽黄経による節入り判定にもとづいて算出しています。

※ 占いは科学的に証明された予言ではなく、自分を見つめ直すための象徴的な“鏡”です。娯楽・自己理解を目的としたもので、医療・法律・投資の助言ではありません。